



企業の挑戦

令和7年1月16日

黒田インターナショナル コンサルティング LLC

黒田 毅

これは企業が自己の独立性において自己の理想や目的を実現することである。これらは時代の飛躍において資本基盤と企業基盤を要求するものである。

これらは創造性という新たな企業風土において未来を実現することなのである。

そのため企業が自己企業システムと環境において時代先端性を要求されるのである。

これらは今日における経済の新しい現実であり、それら企業経営における新しい現実は過去という現実不值して新しい未来を有するのである。

これらは可能性への挑戦であり、未来の創造という新しい経済の現実への参加なのである。

過去という自己考査は、未来という現実を与えられたのである。

これらが時代における経済の最な高揚を今日世界が有するのである。

これらが GAFAM やマグニフィセント7という彼らの有する真実なのである。

これらがまた世界の転換を経済が牽引し行なっているという真実なのである。

これらは企業がこれらの現実への参加することが、企業の最後の挑戦である。

過去の企業努力が自己の独立性とともに、自己の未来の実現を与えるのである。

これらは既存現実の崩壊であり、新しいルールにおける経済の再構築なのである。

これら企業の創造性という新しい基準は、技術とシステムの進歩を受け入れそれを行うことなのである。

これら変化は挑戦である。それにおいて企業は自己の完成を得るのである。